



水の星 支えるあなたに ありがとう



(令和6年度下水道推進標語)

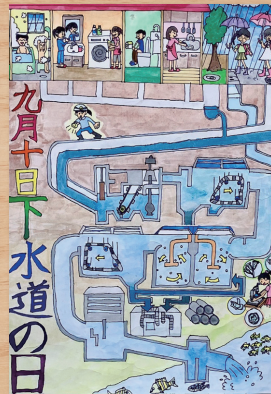
## 「川越市下水道絵画・ポスターコンクール」特賞受賞作品



大東東小学校1年  
おがた しょうま  
尾方 祥真 さん



福原小学校2年  
やまだ みなと  
山田 湊斗 さん



中央小学校3年  
たちばな まお  
橘 真央 さん



高階南小学校4年  
たけがわ  
竹澤 さつき さん

10月26日(土)、27日(日)に、中央図書館で「川越市下水道絵画・ポスターコンクール入賞作品展」を開催し、応募総数626点の中から入賞した85点を展示しました。その中から、特賞を受賞した作品をご紹介します！

★問い合わせ：総務企画課 ☎223-3063



南古谷小学校5年  
そでおか あい  
袖岡 葵 さん



大東西小学校6年  
はぎわら こはね  
萩原 心羽音 さん



富士見中学校1年  
にしぼり こなつ  
西堀 呼夏 さん



## 引っ越しの際は、必ず連絡してください

引っ越しの日程が決まったら早めに水の窓口で使用中止・使用開始の予定日を連絡(電話・窓口・電子申請)していただくようお願いします。

### 水の窓口:川越市上下水道料金センター

主な業務 水道の使用開始・使用中止の申し込み受け付け  
水道料金・下水道使用料の受領及び支払い相談

所在地 川越市脇田本町10-16 BOビル地下1階

電話番号 049-249-1911 ※お掛け間違いのないようご注意ください。

営業時間 月～土曜日 午前8時30分～午後6時

休業日 日曜日・祝日・休日・年末年始(12月29日～1月3日)

★問い合わせ：給水サービス課

☎223-3071

水道の使用開始・使用中止の電子申請はこちら ▶



# .....令和 5 年度決算のあらまし.....

水道事業・公共下水道事業は、原則として皆様からいただく料金等を主な収入源とした地方公営企業の事業です。経営状況を明確にするため、民間企業の会計制度に近い、公営企業会計制度を採用しています。その特徴は、经营活动による「利益」を見る損益取引と、事業の元手となる「資金（資本）の増減」を見る資本取引を分けて経理することです。

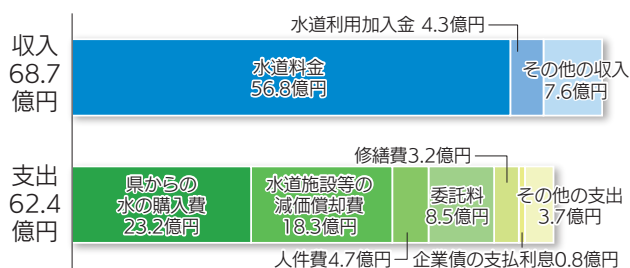
損益取引による収入・支出を**収益的収支**、資本取引による収入・支出を**資本的収支**といいます。

## 水 道 事 業

### 収益的収支

水を供給するための経費と財源

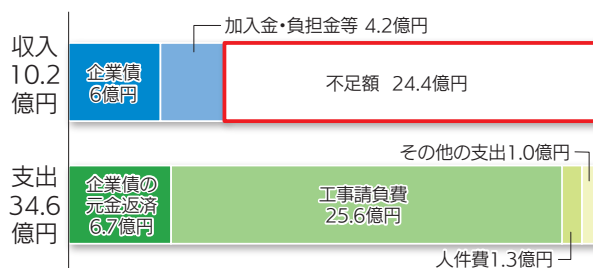
#### 水道事業 収益的収支



### 資本的収支

水道の施設を建設・改良するための経費と財源

#### 水道事業 資本的収支



#### ◆ 主な事業と概算額 ◆

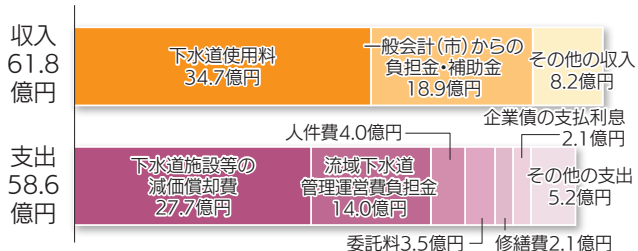
配水管更新事業（基幹管路の耐震化や老朽化した配水管の更新）・・・・・・ 18億9千万円

## 公共下水道事業

### 収益的収支

下水を処理するための経費と財源

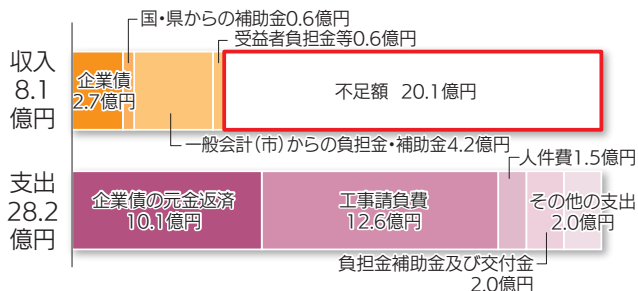
#### 公共下水道事業 収益的収支



### 資本的収支

下水道の施設を建設・改良するための経費と財源

#### 公共下水道事業 資本的収支



#### ◆ 主な事業と概算額 ◆

汚水管きよ改良事業（老朽化した汚水管きよの改良工事等）・・・・・・ 8千万円

汚水管きよ整備事業（生活環境の改善のための汚水管きよ等の整備）・・・・・・ 6億4千万円



# 下水道事業の現状と今後の取り組み

★問い合わせ

総務企画課 ☎223-3063

## 下水道事業の概要

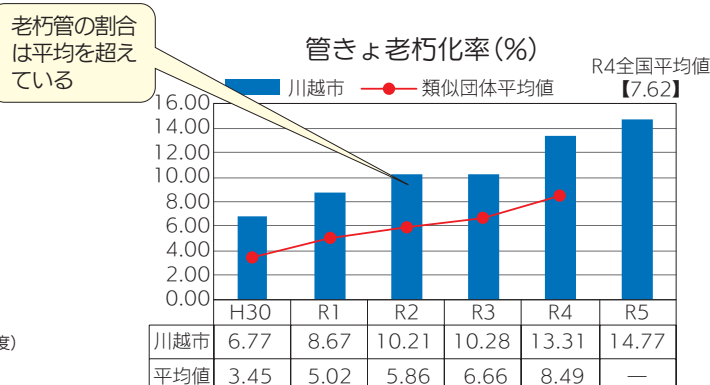
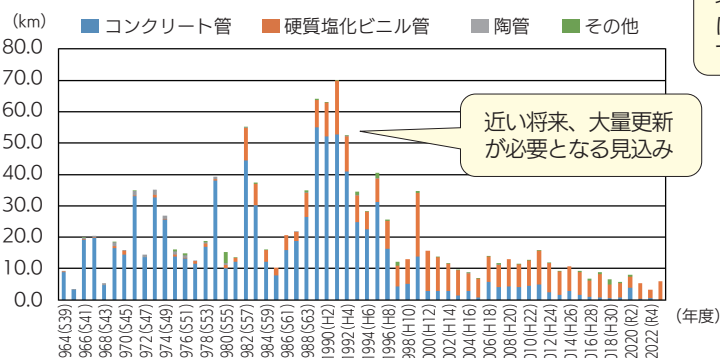
川越市の下水道は、大正15年に雨水の冠水や生活排水の問題を解決するために下水道管の埋設工事に着手し、当時県内初の下水道事業として始まった事業です。



下水道マスコットキャラクター  
スイスイ

## 施設（管きょ）の老朽化状況等

左のグラフは管種別の布設状況を示したグラフで、昭和後期から平成初期にかけて急速に整備を行ったため、今後、大きな更新の波が訪れることが分かります。また右のグラフは管きょの老朽化割合を示しており、類似団体と比較しても老朽化が進んでいることがわかります。



老朽化した管きょに地下水などが入り込んでいる様子

### 【これまでの取り組み状況】

- 長寿命化管きょ延長
- 管きょ耐震化率

《H29》

31.7km  
14.5%

《R5》

34.8km  
19.2%

川越市では、老朽化対策を進めるとともに、災害発生時に被害を最小限にとどめ、下水道の機能確保を図るため、施設の耐震化を進めています。今後はこれらの事業費の増加を見込んでおり、10年間で約225億円の事業費を見込んでいます。

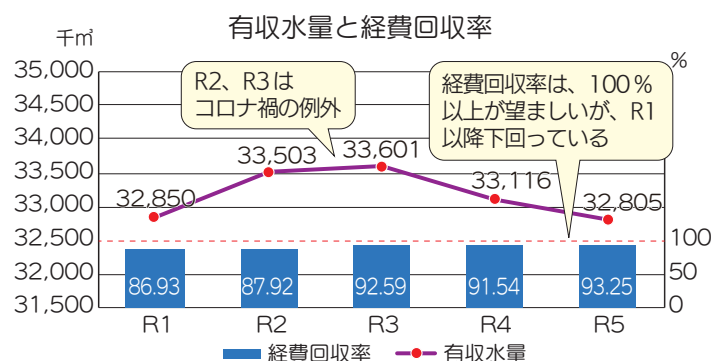
(単位：百万円)



管きょ更生工事

| 【今後の見込み】       | 2025<br>R7 | 2026<br>R8 | 2027<br>R9 | 2028<br>R10 | 2029<br>R11 | 2030<br>R12 | 2031<br>R13 | 2032<br>R14 | 2033<br>R15 | 2034<br>R16 |
|----------------|------------|------------|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 公共下水道施設<br>拡張費 | 910        | 756        | 341        | 408         | 811         | 514         | 431         | 384         | 307         | 340         |
| 公共下水道施設<br>改良費 | 1,560      | 1,720      | 2,163      | 2,343       | 2,165       | 2,528       | 2,479       | 2,662       | 2,416       | 2,421       |
| 流域下水道費         | 284        | 290        | 296        | 302         | 308         | 314         | 320         | 327         | 333         | 333         |
| 建設改良費 計        | 2,754      | 2,766      | 2,800      | 3,052       | 3,285       | 3,356       | 3,231       | 3,372       | 3,056       | 3,094       |

## 下水道の利用状況と今後の取り組み



汚水処理水量のうち使用料の対象となった水量を示す「有収水量」は、横ばいか、やや減少傾向で推移しています。今後は、人口減少等による排除量の減少に伴い、有収水量も減少することが見込まれます。

本市の下水は、埼玉県が処理をしているため、水量に応じた負担金を県に支払っています。令和7年度から、負担金の単価は段階的に約34%上昇するため、経費回収率の向上等、経営の健全化に向けた取り組みが必要となります。

# 川越市公共下水道全体計画の変更について

★問い合わせ

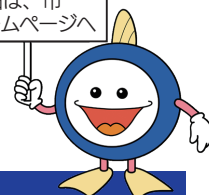
事業計画課 ☎223-0332

## 下水道全体計画とは

下水道全体計画は、市の都市計画等と整合を図り、今後20年～30年先を見据えた下水道の目指すべき基本的な方向性を定めるものです。このたび上下水道局では、社会情勢や将来の見通しを踏まえ、同計画を変更しましたので概要をお知らせします。



←詳細は、市  
ホームページへ



## 全体計画変更に至る経緯と変更内容

平成30年度に示された国の方針では、生活排水処理の水洗化を早期に実現するため、「公共下水道」に限らず「合併処理浄化槽」や「農業集落排水」の利用も含めた水洗化を目指すこととされました。

国の方針を受け、市では今後の市内の生活排水処理に関する基本計画を見直し、公共下水道、合併処理浄化槽及び農業集落排水事業による排水区分を大きく見直しました。

また、令和5年度には、上位計画である埼玉県荒川流域別下水道整備総合計画が縮小変更されたことから、本市の公共下水道全体計画についても、これらの計画との整合を図るため、上記の表のとおり縮小変更し、維持管理を主体とする事業へ移行します。

| 経営の規模             | 現行<br>(2024) | 改正後<br>(2049) | 縮減率   |
|-------------------|--------------|---------------|-------|
| 処理人口(人)           | 310,700      | 292,400       | 5.9%  |
| 1日最大計画<br>汚水量(m³) | 155,100      | 129,790       | 16.3% |
| 計画面積(ha)          | 6,363.0      | 4,543.2       | 28.6% |

※公共下水道の経営の規模を定めている市条例を令和6年9月議会において改正しました。

## 今後の取り組み方針

### ①持続可能な事業推進体制の確立

老朽化が進行する下水道施設の更新や耐震化、雨水対策を計画的に推進するため、DXの推進や官民連携によるコストの削減を図り、持続可能な下水道事業を推進します。

### ②計画区域外となった地区への対応

合併処理浄化槽利用による生活排水処理の促進について、関係する環境部、建設部と連携して取り組みます。



## スマホ決済できます！



PayB

au PAY

PayPay

Rakuten 楽天銀行

ゆうちょPay

詳しくは  
こちらから

★問い合わせ：給水サービス課 ☎223-3071

編集／発行 川越市上下水道局 総務企画課 〒350-0054 川越市三久保町20-10 ☎049-223-3063



時が人を結ぶまち川越  
川越市シンボルマーク

【川越市公式ホームページ】<https://www.city.kawagoe.saitama.jp>

この印刷物は、グリーン購入法に適合する紙を使用しています。

また、印刷用の紙へリサイクルすることができます。

Fontworks  
UD Font